個人情報の開示について

1. 個人情報の利用目的

- 医療、健診および検査の提供
- 診療請求のための事務
- 当協会の管理運営業務
- 委託を受けて行う健診および検査において、委託元への結果通知
- 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出
- 医療サービス、健診サービスおよび環境検査サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- 医療、健診および環境検査の質の向上を目的とした当協会内での事例研究ならびに、匿名化しての学会・医学誌等への発表
- 外部監査機関への情報提供

2. 手続き

個人情報の開示は、原則としてご本人に開示します。予め、諸手続きが必要となりますので相談窓口にお申出ください。ご本人以外の方が、個人情報の開示を希望される場合は、ご本人のプライバシーを尊重することから確認の手続きが必要です。いずれにしても開示できない場合は、その理由をご説明させていただきます。

開示の手続きについては以下の書類が必要です。

（1）個人情報開示申請書（相談窓口に様式が用意されています）
（2）本人又は代理人であることを確認できる公的文書（免許証など）

3. 費用

個人情報の開示には別に定めた費用をご負担いただきます。詳細については相談窓口にてご確認ください。

4. 相談窓口

個人情報に関するお問い合わせは、各部署責任者又は以下の窓口をご利用ください。また、当協会は個人情報保護法（第３７条第１項）による次の「認定個人情報保護団体」の対象事業者です。第三者による解決が必要な事項については本団体にご相談ください。

（1）.認定個人情報保護団体：　一般財団法人　日本情報経済社会推進協会
（2）苦情解決の　連　絡　先：　認定個人情報保護団体事務局
住　　所：　〒106-0032　東京都港区六本木1-9-9　六本木ファーストビル
電話番号：　0120-700-779

5. 個人情報の安全管理のために講じた措置

・組織的安全管理措置
個人情報の取扱いに関する責任者を設置するとともに、個人情報を取扱う従業者及び当該従業者が取り扱う個人情報の範囲を明確化し、法や取扱規程に違反している事実又は兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制を整備しています。

個人情報の開示について

個人情報の取扱い状況について、定期的に自己点検を実施するとともに、年一回（又は必要に応じて適宜）内部監査を実施しています。

・人的安全管理措置
個人情報の取扱いに関する留意事項について、従業者に定期的な研修を実施しています。
個人情報についての秘密保持に関する事項を従業者が誓約し秘密保持に努めています。

・物理的安全管理措置
個人情報を取り扱う区域において、従業者の入退室管理及び持ち込む機器等の制限を行うとともに、制限を有しない者による個人情報の閲覧を防止する措置を講じています。
個人情報を取り扱う機器、電子媒体及び書類等の盗難又は紛失等を防止するための措置を講じるとともに、事業所内の移動を含め、当該機器、電子媒体等を持ち運ぶ場合、容易に個人情報が判明しないよう措置を講じています。

・技術的安全管理措置
個人情報を取り扱うシステム（端末）については、アクセス制御を実施して、担当者及び取り扱う個人情報の範囲を制限する措置を講じています。
個人情報を取り扱うシステムを外部からの不正アクセス又は不正ソフトウェアから保護する仕組みを導入しています。

公益財団法人
愛媛県総合保健協会
理事長　栄　浩司
事務局長　呉田　貴志
PMS管理責任者：土岐川　正　相談窓口：呉田　貴志
住所：愛媛県松山市味酒町1丁目10番地5　電話番号：089-987-8200

QMS･PMS管理室　改訂13　2026.06.03